

令和8年1月における市内小・中学校の事故等の報告について

○ 定例教育委員会で報告する基準

次の事故・事件等について発生した場合は、教育委員会に報告する。

- ① 事故では、特に首から上の怪我、骨折や縫合のあった怪我等、医療機関において処置された案件
- ② 事件・問題行動では、指導室として特に今後の動向が危惧される案件

<小学校> 事故等2件

発生日	発生場所	管理	学年	事故等の概要
① 1/16 (金)	校庭	下	1	【下唇切創】 <ul style="list-style-type: none"> ・当該児童は、休み時間に校庭脇のアスファルトで舗装された場所で、関係児童と帽子を投げ合って遊んでいた。 ・当該児童は、関係児童が投げた帽子を取ろうとした際に、校庭とアスファルトで舗装された境目の段差に躓いて転倒し、顔面を地面にぶつけた。 ・当該児童は、保健室での応急処置後、病院で受診し、下唇切創の診断を受けた。
② 1/21 (水)	道路	外	6	【顔面切り傷及び右半身打撲】 <ul style="list-style-type: none"> ・当該児童は、下校後、自転車で習い事に行くため、自宅マンション敷地から道路へ飛び出したところ、通行していた自動車に接触した。 ・当該児童は、病院で受診し、顔面切り傷及び右半身打撲の診断を受けた。

<中学校> 事故等1件

発生日	発生場所	管理	学年	事故等の概要
① 1/17 (土)	体育館	下	1	【左腕橈尺骨骨折】 <ul style="list-style-type: none"> ・当該生徒は、部活動中、体育館でバスケットボールの練習試合を行っていた。 ・当該生徒は、練習試合中、関係生徒と接触し転倒した。転倒した際に、左腕を床に打ち付けた。 ・当該生徒は、応急処置後、病院で受診し、左腕橈尺骨骨折の診断を受けた。